

参加団体 各位

留萌卓球協会

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるよう開催していきます。選手や責任者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しく願いいたします。なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというのではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

I、大会を開催するにあたって

- 1、各大会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、各大会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、観戦は無観客としないが、極力控えてもらう。(選手出番の時の応援に留める。)
- 4、健康状態申告書の項目に該当する場合は、参加を見合わせる。
- 5、マスク着用を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、定期的に卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。

II、大会参加にあたって

- 1、体調を自己確認する。(健康状態申告書を参考に当日参加の可否を判断する。当日提出不要)
- 2、大会会場入口にて、マスク等の準備、手指消毒する。
- 3、マスクは、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。
- 5、朝の練習は割り当てられた場所で行う。
- 6、大きな声での会話は控える。応援は拍手のみとする。
- 7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
- 8、敗戦選手は、基本帰宅する。
- 9、大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、主催者に速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、タオルの使用は卓球台にかけず、自分のバック又は飲み物等の上に置く。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、備え付けのペーパータオル等で拭く。

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力について

※飲食(食事等)は密を避け小体育室を利用してください

※ゴミは各自お持ち帰りください(厳守)

※状況に応じ途中試合を中断し換気を行います。しかし、会場内は高温で換気が十分にとれないことが予想されます。定期的に屋外に出るなどして自主的に感染予防・熱中症予防など体調管理に努めてください

※日本卓球協会並びに北海道卓球連盟の新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを参考に、遵守いただき、大会に参加、応援をお願いします。

◎ 来場者(選手・引率者・応援者)のみなさま

大会前 2 週間に以下の症状がある場合は、来場を見合わせてください

- ・ 平熱を超える発熱(37 度 5 分以上)がある場合
- ・ 咽頭痛・倦怠感・臭覚や味覚異常などの症状のある場合
- ・ 家族や身近な知人に感染が疑われる場合

※ ただし大会直前に医療機関で行う PCR 検査にて陰性を証明できるものであればその限りではありません

来場者(選手・引率者除く)は必ず備え付けの名簿に居住管内、氏名を記入してください

応援中・試合中・飲食中以外はマスク着用してください

自主的に人との距離をできるだけ確保してください

こまめな手洗い、指消毒を心がけましょう(マイタオル、ハンカチを使用してください)

大きな声で応援・会話は避けてください。拍手は OK です

飲食(昼食)、休憩は間隔を空け小体育室を使用してください

ゴミは各自お持ち帰りください(厳守)

◎ 選手・引率者のみなさま

試合の合間にボールの交換、卓球台の消毒を行います。ご協力をお願いします

試合前後の審判・対戦相手との「握手」はやめ、礼にとどめましょう

試合後のチーム同士のハイタッチなども避けましょう

手汗などは台上やシューズ裏で拭いたりしないようにしましょう

汗が卓球台に落ちた時は、備え付けの消毒液や布巾を利用してください

※大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに報告してください
(濃厚接触者の有無等についても確認します)

報告先:留萌卓球協会 副理事長 鹿内 090-5076-2454